

2013年7月号
2013. 7. 12
NO.104-1

AIST SHIKOKU NEWS

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

平成25年度「新技術セミナー in 徳島」 7月26日（金）開催

この度、LEDに関する「新技術セミナー」を、次のとおり開催致します。
皆様の技術開発における一助となればと考えております。
多数のご参加をお待ちしております。

<開催概要>

- 【日程】 平成25年7月26日（金） 13:30～16:40（参加無料）
【場所】 徳島県立工業技術センター 2階講堂（徳島県徳島市雑賀町西開11-2）
【定員】 70名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

【講演1】

題目 「LED産業の市場動向」

概要

高輝度・高出力化の進展で、今後ますます発展が予想されるLED。講演では、LEDチップメーカー各社の業績動向や開発動向を紹介しつつ、世界で本格的な普及期に突入したLED照明や、発展が期待される植物工場といったLED応用分野の最新動向をあわせて解説します。

講師: 株式会社産業タイムズ社 編集部 半導体産業新聞 編集長 津村 明宏 氏

【講演2】

題目 「測光放射標準と信頼性の高い明るさの評価技術－LEDの明るさ評価の観点から」

概要

私達は日常、自然光・人工光等の光に囲まれた生活をしていますが、これらの光はその広がり方、分光分布等が多種多様です。近年普及が著しいLED光源では特に多様性が顕著なため、明るさについて信頼性の高い評価を行う事は必ずしも容易ではありません。講演では測光放射標準とこれに基づく明るさの評価方法、評価に当たって注意すべき点などについて解説します。

産業技術総合研究所 計測標準研究部門 光放射計測科 科長 座間 達也

- 【その他】 講演2終了後、講師が研究開発について、測光・放射測定分野全般(LED以外でも構いません)等の相談に応じます。
(先着2名(社)まで。相談時間は30分/1名(社)とします。)

詳細はホームページをご覧ください。

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/20130726shingijyutsuseminar.html>

平成25年度四国センター一般公開 8月29日（木）開催

産総研四国センターでは例年どおり、一般公開を開催いたします。技術と研究の成果およびその社会とのかかわりを具体的に紹介することにより、社会および地域住民に産総研を理解してもらうこと、青少年に科学技術のおもしろさを体験する機会を提供し、科学技術への理解増進を図り、社会および地域住民への理解を得ることを目的としています。夏休みの一日を家族と一緒に新しい発見をしてみませんか？
皆様のご来場をお待ちしております。

2013年7月号
2013. 7. 12
NO.104-2

AIST SHIKOKU NEWS

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

前ページからのつづき

【日時】 平成25年8月29日(木) 9:30~16:00(入場受付15:30まで)
【場所】 産業技術総合研究所四国センター(高松市林町2217-14)
【入場料】 無料

【プログラム】

科学体験コーナー

- ・立体映画で体験する偏光の不思議
- ・光る生き物「ウミホタル」を見てみよう
- ・「ちらつき」でわかる日ごろの疲れ
- ・白と黒の模様なのに回すといろいろな色が見える不思議なコマを作ろう
- ・紫外線ビーズでストラップをつくろう

展示・体験コーナー

- ・産総研四国センターの研究活動・産学官連携活動の紹介
- ・パロと遊ぼう
- ・プログラムを自由に設定できるチョロメテ2
- ・英語発声ティーチング
- ・スピーチジャマー
- ・ソングル

特別出展

高松第一高等学校、観音寺第一高等学校による、研究成果ポスター発表、科学体験コーナーの出展もあります。

【参加申込】

- ・事前に申込みが必要なプログラムがあります。事前申込は7月10日(水)から8月2日(金)までとしております。
- ・申込みはホームページ、ファックス、メールにてお申込みください。
- ・応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・申込みの際の保護者の登録は不要です。

【その他の事項】

- ・プログラムは都合により変更する場合があります。ご了承ください。
- ・申込みあたり、いただいた情報は、本イベントに関しての連絡のみに使用いたします。
- ・展示・体験コーナーの事前申込は行っておりませんので、当日、会場へお越しください。
- ・各プログラムの開始時刻、所要時間は、進行状況によって若干前後する場合がございますので、事前申込みの上でお越しになる場合は余裕をもってスケジュールをご検討ください。
- ・本イベントのスナップ写真をホームページおよび出版物に掲載させていただく場合がございます。その他の目的に使用することはございません。

【問い合わせ・申込み先】

産業技術総合研究所四国センター 四国産学官連携センター
TEL: 087-869-3530 FAX: 087-869-3554
Email: shikoku-koukai25-ml@ @の後に、aist.fo.jpをつけてください。

詳細はホームページをご覧ください。

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/2013koukai.html>

つくばセンター、地域センターの開催案内などの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.aist.go.jp/pr/koukai/2013.html>



2013年7月号
2013. 7. 12
NO.104-3

AIST SHIKOKU NEWS

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

産総研オープンラボ 10月31日（木）、11月1日（金）開催

昨年に引き続き、企業の経営層、研究者・技術者、大学・公的研究機関などの方々を対象とした産総研オープンラボを10月31日（木）、11月1日（金）と産総研つくばセンターにおいて開催する予定です。詳細につきましては、8月頃のご案内となる予定です。

詳細はホームページをご覧ください。

http://www.aist.go.jp/aist_j/openlab/2013/au0528.html



香川大学「21世紀源内ものづくり塾」の 皆様が見学にいらっしやいました

平成25年7月5日（金）、香川大学「21世紀源内ものづくり塾」の皆様が現地研修の一環として、四国センターへ見学にいらっしやいました。

健康工学研究部門の概要説明、同研究部門バイオデバイス研究グループ、同研究部門生体機能制御研究グループの研究紹介を聞いていただき、研究室の見学、研究者とのフリーディスカッションを行いました。



2013年7月号
2013. 7. 12
NO.104-4

AIST SHIKOKU NEWS

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

特許紹介

産総研四国センターで保有する特許をご紹介します。
お問い合わせがありましたら、四国産学官連携センターまでお願いいたします。

【発明の名称】 塩水中の栄養塩類の濃度低減処理水およびその製造方法
【発明者】 健康工学研究部門健康リスク削減技術研究グループ 垣田 浩孝 他1名

【出願番号】 特願2006-058762
【登録番号】 特許第4998869号
【登録日】 平成24年5月25日

【出願番号】 特願2011-167011
【登録番号】 特許第5176124号
【登録日】 平成25年1月18日

【発明の概要】

海藻を利用した塩水中の栄養塩類の濃度低減方法、塩水中の栄養塩類の濃度低減システム、塩水中の栄養塩類の濃度低減装置等を提供する。

【解決手段】

特定の紅藻類大型海藻、例えば、以下(1)～(3)の性質を有するオゴノリ属紅藻類[(1)天然で成熟として雌性配偶体が検出されず、(2)四分孢子体のみの成熟体が検出される特徴をもち、(3)淡水混入天然海水域で繁殖するオゴノリ属紅藻類]由来の海藻孢子が生長した非成熟性単藻培養株あるいはその非成熟性単藻培養株が増殖した藻体を栄養塩類低減装置に導入し塩水中の栄養塩類の濃度低減に用いる。(特願2006-058762 特許第4998869号)

塩水中の栄養塩類の濃度低減処理水の製造の効率を上げるために、塩水中の栄養塩類の濃度低減システムを工夫する。(特願2011-167011 特許第5176124号)

【応用分野】

塩水中の栄養塩類の濃度低減技術の応用、栄養塩類の濃度低減処理水関連の利用、水質浄化によって増殖した非成熟性オゴノリの有用利用。

【備考】

特願2006-058762 特許第4998869号は特殊な栄養塩低減生物(海藻)を用いた方法です。一方、特願2011-167011 特許第5176124号は『塩水中の栄養塩類の濃度低減システム』に特徴があり、栄養塩低減生物(海藻)はどんな栄養塩低減生物(海藻)を用いてもかまいません。用途によって使い分けできる特許です。

2013年7月号
2013. 7. 12
NO.104-5

AIST SHIKOKU NEWS

<http://unit.aist.go.jp/shikoku/>

「かがわ健康関連製品開発フォーラム 第1回薬事勉強会」のお知らせ

【日時】平成25年7月18日(木)14:00～16:00
【場所】香川県庁本館12階 第5会議室(高松市番町4-1-10)

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.medfere.com/schedulefile/20130718yakujiseminar1.html>

産総研における電力需要抑制に向けた 夏季休業について

産総研では、夏季の節電対策の一環として以下のとおり7月から8月にかけて地域センター(つくばセンターにおいては事業所)毎に1週間の夏季休業日を設けます。

皆様には、何かとご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

四国センター

8月10日(土)～11日(日) 通常業務

8月12日(月)～16日(金) 休業

詳細はホームページをご覧ください。

http://www.aist.go.jp/aist_j/announce/au2013/au0620.html

産総研TODAY 7月号

産総研で行われている研究開発を、研究者の言葉でお届けします。また産総研の経営情報やいろいろなニュースを交えて、様々な角度から産総研を紹介する月刊広報誌です。

詳細はホームページをご覧ください。

http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol13_07/vol13_07_main.html

